

授業科目名・形態	保健医療論 講義	必修・選択の別	選択	単位数	2
科目担当者氏名	平林 朋子	実務経験の有無	有	開講期	3年前期

【授業の主題】

本講義では、保健・医療・福祉に関連した制度や関係法規と基礎知識や基礎理論についての理解を深め、保健医療福祉行政のマネジメントの視点から、社会福祉の理念と制度を体系的に学ぶ。

【到達目標】

1. ソーシャルワーク実践において必要となる保健医療福祉の動向を理解する。
2. 保健医療にかかわる政策、制度、サービスについて理解をする。
3. 保健医療領域における社会福祉士の役割を知る。
4. 保健医療領域における社会福祉士と多職種との連携、協働のあり方を知る。
5. 保健医療の課題を持つ人に対する社会福祉士としての適切な支援のあり方について理解する。

【授業計画・内容】

- 第 1 回 オリエンテーション・授業の進め方・保健医療サービスの概説
- 第 2 回 保健医療の課題を持つ人の理解
- 第 3 回 患者の権利について
- 第 4 回 医療倫理
- 第 5 回 医療倫理 (2)
- 第 6 回 保健医療の動向
- 第 7 回 保健医療における福祉的課題
- 第 8 回 保健医療の政策・制度
- 第 9 回 保健医療サービスの提供体制
- 第 10 回 医療費の保証、その他の政策・制度
- 第 11 回 保健医療領域における専門職の役割と連携
- 第 12 回 保健医療領域における専門職の役割と連携 (2)
- 第 13 回 保健医療領域における社会福祉士の役割
- 第 14 回 保健医療領域における支援の実際
- 第 15 回 保健医療領域における支援の実際 (2)・講義のまとめ

【授業実施方法】

主として講義形式で教科書に基づいて授業を行います。講義の最後に「小レポート」を書いてもらいます。また、適宜、新聞記事や参考資料等を使用し、ディスカッション形式も取り入れます。授業後半では事例演習を行います。

【授業準備】

社会福祉士国家試験必須科目。授業計画で指定したテキストの範囲を事前に読んでおいてください。

【主な関連する科目】

社会保障論Ⅰ・Ⅱ、社会福祉概論Ⅰ・Ⅱ

【教科書等】

日本ソーシャルワーク教育学校連盟編：最新・最新社会福祉士養成講座5『保健医療と福祉』第2版 中央法規、2025

【参考文献】

特になし。テキスト以外に必要なものは授業で紹介します。

【成績評価方法】

成績評価は試験(70%)、課題(小レポート)提出(20%)、事例演習への取り組み姿勢(10%)で総合的に評価する。

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

病院で医療ソーシャルワーカーとして勤務していました。現場での支援のありかたについて学生に伝えていきたいと考えております。

【学生へのメッセージ】

約30年間医療ソーシャルワーカーとして働いてきました。次代を担う皆さんと学んでいきたいと思っています。